

「ピースおおさか」の惨状 見学 & 学習会

日時；3月6日（日）13：00

集合；JR森ノ宮駅改札口（日中の旗・目印） 見学後学習会開催

学習会会場は大通りを挟んだ対面「アネックスパル法円坂」です。

講師；常本 一先生（元ピースおおさか専任職員、大阪教育大学非常勤講師）

会費；入館料こみ 1000円

講師からひとこと

正に今のピースの現状が、大阪の一博物館の問題ではなく、安倍・橋下により大きく右旋回する日本の問題 との認識を、ひとりでも多くの人に知ってもらいたいと、日頃から思っていますので、講師をつとめさせていただきます。

さらに、今回の展示改悪は、通州事件にふれるなど、中国の人々を傷つける内容すら入っていることを考えますと、貴会の方々にこそ訴えたい気持ちでいっぱいです。森ノ宮近辺の場所で学習会をされるとのこと。理想的だと思います。今までも熱心な会の方々はそうされて、すごく学習効果が上がっているようです。

学習会の手順ですが、今まで、見学会の前の場合もありましたし、後の場合もありました。両方の場合も。いずれにせよ、プランに応じまして、簡単なレジュメなど作りたいたと思います。ご参考までに、私がいつもしていますガイドの典型例を。午後からでしたら、1時頃にJR森ノ宮駅に集合して、ピースまでの道程で、ピースがかつての大阪砲兵工廠の跡地に建っていることの意義を説明します。

館内では大阪空襲についての概要だけでなく、どこがどう変えられてしまったのかにポイントを置いてガイドします。最後の三階では少し座れるスペースがありますので、そこでかつての加害展示の写真などを見せて、どうしてこのような展示の改悪が起きたのかを話します。

最後に総括と質疑応答で、大体2時間を予定しています。

以上が別室での学習会がないケースでの流れですが、最後の総括、質疑応答、意見交換が別室でできますと理想的だと思います。私のガイドのモットーは、肩肘張らない、和気あいあいとした見学会ですので、ぜひそのようにしたいと思います。

常本 一

*参加希望の方は、出欠をご返信いただくようお願いいたします。

日本中国友好協会・大阪府連合会

〒530-0012 大阪市北区芝田2-3-19 東洋ビル本館207

TEL：06-6372-8131 FAX：06-6372-8132

メールアドレス info@jcfaosaka.org